

いのちを守る福祉・  
防災都市東京へ!  
都政に憲法を!

# 都民がつくる革新都政

2014年12月15日・2015年1月15日合併号  
発行=革新都政をつくる会  
発行人・中山 伸  
〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10  
東京労働会館5F 電話(03)3-5978-4031  
ホームページ: <http://kakushintosei.org/>  
E-mail: [info@kakushintosei.org](mailto:info@kakushintosei.org)  
(1部25円、送料は別途)

# 2015年 戦後70年 憲法を守り 平和な日本・東京を



「オール沖縄」の民意代表し、沖縄小選挙区で勝利し、スクラム組んで「沖縄を返せ」を歌う(左から)  
仲里、玉城、照屋、赤穂の各氏ら=12月16日、沖縄県名護市辺野古／しんぶん赤旗・2014.12.17

革新都政をつくる会  
事務局長  
中山 伸

新年おめでとう  
ございます



歴史の岐路の激しいせめぎあいの中

で新しい年、2015年を迎えました。

今年は、戦後・被爆70年。平和で

暮れの総選挙では、与党・自公が三

分の二の議席を維持する一方、対決を

鮮明にした共産党が躍進しました。選

挙後に示された民意は、安保政策でも

憲法改正でも安倍政権の政策に過半数

が反対し(14年12月17日 東京新聞)、

安倍暴走政治への危機感と新しい政治

を求める世論が大きく広がっています。

原発再稼働反対をはじめ、「一点共

闘」が前進し、沖縄では「島ぐるみ」

で安倍強権政治と対峙しています。

激動のせめぎ合いの中、舛添都政は

どこへ向かうか。都政のあり方が問わ

れています。「暮らし、福祉を守れ!」

宇都宮健児さんを先頭に共同を広げた

1年前の都知事選挙のたたかいは、都  
政に大きな影響を与えています。

宇都宮さんは「一人一人は微力だが  
るほど、大きな力になつて社会を変え  
る力になる」と力強く訴えています。

乱暴に憲法を否定し、教育破壊を強  
行してきた石原元都知事は、総選挙後  
に政界引退を表明しました。その際、

心残りを問われ、「憲法の一字も変わら  
なかつたこと」と語りました。憲法を

守り、9条改悪に反対する都民・国民  
が、改憲の野望を許しませんでした。

いつせいに地方選挙で新しく政治の  
流れをさらに大きくしましよう。そし  
て、ストップ安倍暴走! 都民が主人公  
の都政へ! 共同を広げ、2015年、歴  
史の新しいページを一緒に開きまし  
よう。

て、ストップ安倍暴走! 都民が主人公  
の都政へ! 共同を広げ、2015年、歴  
史の新しいページを一緒に開きまし  
よう。

2015新春特別企画

## 都知事選挙1年 ~舛添都政はどこに向かうのか~

2014都知事選挙から1年、舛添都知事は、保健師や特養ホーム  
増設など庶民派の反映、2020東京オリンピック開催計画の見直し、東京アート都市との交渉など、これまでの石原・猪俣都政とは一線を画す方向をとっています。

同時に、舛添都政は、石原都政による都政改修が染みあがれ、先進的な福利厚生や教育などの施策の破綻も継承。アソニクスを主とした賃貸住宅の高騰などに伴う相場のめのめの問題を引き上げています。また、12月26日に発表された舛添都知事(ビジネス)では、「東京を世界一、ビジネスの、やるべきことを叶えること」をかけて、国際競争力向上などを基軸とした国際化のための東京大改革の力を加倍しようとしています。

シンポジウムpart4  
パネリスト  
宇都宮 健児  
弁護士・元日本弁護士会会長・2104都知事選挙候補  
若林 義春  
日本共産党東京都委員会委員長  
安達 智則  
健和会医療福祉調査室室長・都留文科大学講師  
コーディネーター  
鈴木 浩  
福島大学名誉教授・明治大学客員教授



◎森住卓

連続シンポジウム part4  
日時 2015年2月3日(火)  
会場 ブラザエフ(生徒館)7F・カトレア  
JR中央線・四谷駅・御茶ノ水駅  
資料代 1,000円

主催 革新都政をつくる会 (tel)03-5978-4031(fax)03-5978-5052  
後援 東京民報社 <http://kakushintosei.org/> E-mail: info@kakushintosei.org

主催 革新都政をつくる会 (tel)03-5978-4031(fax)03-5978-5052  
後援 東京民報社 <http://kakushintosei.org/> E-mail: info@kakushintosei.org

\* 青い空 \*  
忘れないもの  
の候補者事務所  
で迎えたことは  
けは西新宿に設  
けた三上満事務  
所で迎えた。都知事である  
舛添要二氏の名を知ったの  
は、氏が都知事選挙の候補  
者として取りざなされてい  
たその時である。口の堅い  
メディアの関係者は氏を  
「学者らしからぬバランズ  
感覚にすぐれた人」と評し  
ていた。今から16年前のこ  
とだが記憶から離れない▼  
さて都知事になった氏は、  
自らが目指す都政は抽象  
的な、「さ論」や「机上の  
空論」ではないと宣言  
する。いずれも現場実態を  
重視した都政運営のため  
という。東京都の生活保護  
基準による貧困率は12・6  
%、生活保護の捕捉率は19  
・2%(07年)。現実を見  
れば是非そうあってほしい  
ところだが期待はござまい▼  
ところが氏は昨年の総選挙  
の評価に関し、「選択肢や  
争点のない選挙で共産党が  
倍以上議席を取ったとい  
うのは選挙肢の一つを提示す  
る」と記者会見で述べている。  
微妙なバランスをいかに分ける政治力  
学のなせる業、ということ  
かもしれない▼ 革新都政を  
つくる会の力の源泉は日本  
共産党と無党派層の共同で  
ある。戦後70年の歴史的節  
目。政治戦線の劇的変  
化を力に政策を動かす共同  
を広げたいものだ。(駒)

年を重ねても

正月を都知事選  
での候補者事務所

で迎えたことは  
けは西新宿に設  
けた三上満事務



